

＜2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿＞

お客様の期待を先取りし、誠実で丁寧な対応を心掛け、積極的な提案活動の下、現場に即した機動力を駆使し、精度の高い構築物を提供すると共に、環境に十分配慮し、無事故・無災害での早期完成・早期提供をすることにより、持続可能な地域社会に貢献できる企業を目指す。

＜SDGsに関する重点的な取組み及び指標＞

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	電力使用の削減	現場での太陽光発電パネル使用件数 2023年1件→2026年2件以上
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	建設現場におけるユニバーサルデザインの推進	ユニバーサルデザイン(快適トイレ) 設置現場比率 2023年50%→2026年60%
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	現在取得中のマネジメントシステムの運用・維持・継続的改善 (ISO9001・45001・14001)	2026年度→3規格の継続

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。(例:採用の人数:2023年〇人→2026年〇人)**更新時には実績を報告する必要があります。

＜パートナーシップ＞

土木構造物を施工する自社と土木構造物等を依頼する者と施工に関わる協力会社との信頼関係を構築すると共に、企業内部においても従業員一人ひとりの状況に応じ、働きやすい職場環境の整備を図る。特に、工事現場においては「無事故・無災害」に努めると共に本社のバックアップ体制を推進する。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

＜SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況＞

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	電力使用の削減	現場における太陽光発電の利用を増加させる。
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	太陽光発電パネルを現場にて設置することで、目標を達成できた。	現場での太陽光発電パネル使用件数 2020年0件→2023年1件
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	建設現場におけるユニバーサルデザインの推進	ユニバーサルデザイン(快適トイレ)を各現場で増設させる。
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	ユニバーサルデザイン(快適トイレ)の使用方法について考え、目標を達成することができた。	2020年6%→2023年50%
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	効率的な業務推進	超過勤務の縮減、有給休暇取得の推進。 ※2021年 未実施 2024年 完全週休二日とする
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	2022年に完全週休二日を実施したことで、超過勤務の縮減し目標を達成することができた。	2024年 完全週休二日

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。
・「取組みの進捗状況」には、取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。
・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する**実績を数値を用いて記載してください。**